

第 17 回信頼性設計技術 WS

第 30 回最適設計研究会



2010 年（平成 22 年） 8 月 4 日－6 日

於：つくば研究支援センター

第 30 回最適設計研究会＋第 17 回信頼性設計技術 WS

2010.8.4 - 2010.8.6

永年にわたって、土木建築分野における設計思想及び技法に関する研究に携わってきた方々が、お互いの関連情報や意見を交換する場として信頼性設計技術ワークショップ及び最適設計研究会が開催されてきました。2008 年より 2 つの研究会が協同効果を期して同時開催され、今年で 3 年目を迎えます。比較的少人数ということもあり、懇親会を通しての非公式な情報も含め個別に情報交換ができる場として、貴重な集まりとなっています。今年度は設定した時期が悪かったのか（あるいは幹事の日頃の行いか）、当初は出席者の人数が大変少なく開催も危ぶまれるほどでしたが、何とか例年並みの出席者数となりました。

今年はプログラムに示したように若手が考えるこれからの技術をキーワードに若手によるパネルディスカッション及び学生セッションを企画しております。様々な学会、協会等で、会員の高齢化や減少が問題となっており、若手研究者、技術者がどのような専門分野、方向性に興味を持っているのかは若手のみならず全員に関わる大変重要な問題と思います。業界全体がどのように変化していくのかなかなか見えない混沌とした大変な時代ですが、次の 10 年、20 年を見据えて将来技術について語り合える場となれば幸いです。

実行幹事 東京都市大学 吉田郁政，東電設計(株) 鈴木修一

プログラム 2010年8月4, 5, 6日

□□□□ 4日(水曜日)

- 13:50 開会の挨拶 吉田郁政(東京都市大)
- 14:00-15:20 セッション1 座長 松崎裕(東京工業大学)
- 1-1 粒子フィルターによる弾塑性パラメータの推定 藤澤和謙(岡山大)
- 1-2 経験工学としてとらえる橋梁維持管理(最適解探索の手法検討)
廣瀬 彰則(エイト日本技術開発)
- 1-3 阪神高速道路における大規模補修工事最適化 保田敬一(ニュージェック)
- 1-4 ライフラインの地震後復旧過程のモデル化 永田茂(鹿島技術研究所)
- 15:35-16:55 セッション2 座長 藤澤和謙(岡山大)
- 2-1 軟弱地盤の沈下予測への非定常確率過程の応用 西村伸一(岡山大)
- 2-2 高速道路システムの機能性評価 静間俊郎(篠塚研究所)
- 2-3 観測波形群からみた既往設計用地震動の裕度評価 田中浩平(東京大学)
- 2-4 部分係数を用いた海洋環境下にあるRC構造物の耐久信頼性設計
松崎裕(東京工業大学)
- 16:55 事務連絡
- 17:10 送迎バスでホテルへ移動
- 19:00 食事会 於:大漁丸(ホテルより徒歩7分の居酒屋, 巻末の地図参照, 029-852-7997)

□□□□ 5日(木曜日)

- 8:45 ホテルロビー集合, バスで会場へ移動
- 9:10-10:30 セッション3 座長 田中浩平(東京大学)
- 3-1 地震時避難シミュレーション 野村謙太(東京都市大 丸山研)
- 3-2 マルチエージェントを用いた災害後の交通行動シミュレーションに関する基礎研究
菊池弘太(東京都市大 吉田研)
- 3-3 地震ハザード曲線の直線近似に基づいた破壊確率評価法の有効性
金ジョンヘ(東京大学 高田研)
- 3-4 河川堤防の安全性評価に向けた強度分布の推定方法
高山裕太(岡山大学 西村研)
- 10:45-12:05 セッション4 座長 静間俊郎(篠塚研究所)
- 4-1 上水道システムの構造的被害のリスク評価 中沢雄太(東京都市大 丸山研)
- 4-2 インフラ施設の可聴化による教育教材, ハンズオン展示の基礎研究
宇高雄大(東京都市大 吉田研)
- 4-3 木造住宅の耐震改修における意思決定支援ツールの提案(その1)
小倉直幸(名古屋大 森研)
- 4-4 木造住宅の耐震改修における意思決定支援ツールの提案(その2)
井戸田秀樹(名古屋工業大学)

昼 食

- 13:20-14:40 セッション5 座長 庄司学 (筑波大学)
- 5-1 リスクコミュニケーションの倫理的考察 神田 順 (東京大学)
- 5-2 ゲーム理論 (ナッシュ交渉解) による橋梁維持管理計画の基礎的研究
喜多敏春 (日本海コンサルタント)
- 5-3 鋼製砂防ダムの礫通過確率算定について 香月 智 (防衛大学)
- 5-4 STUDIES ON PERFORMANCE PREDICTION OF HEAVY WEIGHT ROADHEADERS BASED ON FEALD DATA IN TUNNELING PROJECTS
須藤敦 (岩田地崎建設)

- 14:55-17:00 パネルディスカッション 若手が考えるこれからの技術
座長: 秋山充良 (東北大)
- パネリスト 秋山充良 (東北大), 庄司 学 (筑波大学), 糸井達哉 (東大),
趙 衍剛 (神奈川大), 吉見雅行 (産業技術総合研究所)

- 17:00 事務連絡
- 17:10 送迎バスでホテルへ移動
- 19:00 懇親会 於: ホテル内新館 1階ガーデンルーム

□□□□ 6日 (金曜日)

- 8:45 ホテルロビー集合, バスで会場へ移動
- 9:10-10:30 セッション6 座長 糸井達哉 (東大)
- 6-1 Probability integrals solution for reliability analysis of complex systems by asymptotic sampling
西嶋一欽 (スイス連邦工科大学)
- 6-2 構成要素の個別性能を考慮したシステム性能評価
中村孝明 (篠塚研究所)
- 6-3 経験度を用いた再現レベルの信頼区間の算出法 北野利一 (名古屋工業大学)
- 6-4 構造物の劣化度を予測するための確率モデルに関する基礎的な検討
丸山 收 (東京都市大)
- 10:45- 土木学会, 建築学会, 等における活動の現状報告 吉田郁政 (東京都市大学)
- 土木学会 吉田 (東京都市大), 丸山 (東京都市大)
土木学会における委員会活動 (マネジメント, ネットワーク, RM の各委員会)
その他
- 建築学会 高田 (東大)
信頼性関連での9月の大会企画 (トータルリスク管理, 地域係数の提案, 等々), 荷重
指針の改訂の活動, 等々。
- 注目すべき国際動向・会議 高田 (東大)
J COSSAR, I CASP, APSSRA, 上海シンポ, 原子力関連, 等々
本WSの今後の活動について

会の名称（アンケート結果の紹介および討議）

次期の開催地および幹事の決定，見学会連絡，閉会

解 散

13:00- 見学会（JAXA 筑波宇宙センター，産総研地質標本館）

会場内の食堂の混雑が予想されるため参加者の昼食を予約しました。見学地までの移動は暑さも考慮しバスで移動（会場から JAXA までと JAXA から産総研）することとしました。昼食代 1000 円，バス代 300 円を受付時に徴収いたします。

